

わたSHIGA輝く国スポ2025 第79回国民スポーツ大会 エアロビック競技会
 関東ブロック代表選手選出方法

■わたSHIGA輝く国スポ2025

開催日時 2025年8月23日（土）、24日（日）

23日 AD種目 / 24日 フライト種目

会場 守山市民体育館 (<https://www.moriyama-s-p.com/>)

■関東ブロック予選会

年齢は2025年4月1日現在

	種別	部門	年齢	代表枠数	予選会
AD種目	成年混合	チャレンジ・チーム	18歳以上	40名	2/11バイサイドコンテスト 12/28 神奈川大会
	少年混合	ティーンズ	15-17歳	男子8名 女子21名	
	成年女子	シニア女子Ⅰ	18-49歳		
	成年女子	シニア女子Ⅱ	50歳以上		
	成年男子	シニア男子Ⅰ	18-49歳		
	成年男子	シニア男子Ⅱ	50歳以上		
フライト種目	成年混合	Over18	18-29歳	50名	
	成年混合	Over30	30-49歳		
	成年混合	Over50	50-59歳		
	成年混合	Over60	60歳以上		

■参加資格/年齢区分

- ・（公社）日本エアロビック連盟の当該年度選手登録を完了した選手であること。
 ＊AD種目チャレンジ・チーム部門はメンバー内、代表者1名のみで可とする。
- ・少年の部出場選手は開催年の4月1日現在、15歳以上18歳未満の男女、成年の部出場選手は開催年の4月1日現在、18歳以上の男女とする。
- ・AD種目シングル部門及びフライト種目に選手を選出できるのは、都道府県スポーツ協会に加盟済み、または加盟申請中の都道府県連盟のみ。但し都道府県スポーツ協会に未加盟でも、市町村スポーツ協会に加盟または加盟申請中の市町村在住選手の選出は可能。
 ＊AD種目チャレンジ・チームには上記規制はなし。

■AD種目チャレンジ・チーム部門に関して

- ・1チームの人数は2名から20名とする。
- ・複数都道府県メンバーによる構成も可とする。（代表者の都道府県チームとみなす）
- ・他のブロックの在住選手は不可
- ・予選から国スポへのメンバー変更に関して
 1. 代表者の変更は不可
 2. 代表者以外のメンバー変更は規制なし（但し、人数の増員は不可）

■フライト種目KAC推薦枠について

関東ブロックのすべての都県の中で、全部門で代表選手がいない都県に対してフライト種目に推薦枠を設定する。

【推薦枠の選考基準】

- 第1優先：予選会に参加した選手のうち、代表選出枠以外の選手で最も得点が高い選手を選出
- 第2優先：予選会の参加の有無を問わず、対象都県連盟推薦による選出(1名)

■AD種目チャレンジ・チーム部門 ボーダーラインのチームについての対応

- ・ボーダーラインのチームの構成人数が、選出可能な選手数の最大枠数を超えてしまった場合には、チームの構成人数の変更(削減)を相談し、可能であればそのチームを選出。
- 構成人数の変更(削減)が不可能な場合には下位チームに繰り下がり、同様に相談し選出。
- 以降、同様に順次繰り下がり選出。

■AD種目シングル部門およびAD種目チャレンジ・チーム部門 同点時のルール

- ・JAFエアロビック競技・採点規則に準ずる
- ・それでも同じ場合は同位

代表枠のボーダーラインでの同位の場合、該当選手をすべて選出する

■フライト種目 同点時のルール

- ・全審判間の得点差の少ない選手が上位となる
- ・それでも同じ場合は同位

代表枠のボーダーラインでの同位の場合、該当選手をすべて選出する

■代表枠数の配分について

1. 下記の通り代表権を付与する

AD種目シングル…各部門上位2名 / フライト種目…各部門上位5名

2. 残りの代表枠は、当日の受付数によりカテゴリごとに按分する。フライト種目はKAC推薦枠を設ける

- ・残りの代表枠数は下記の通り

AD種目シングル…19名

フライト種目…21名（KAC推薦枠9枠を除く）

3. 2/11バイサイドコンテスト終了後、KAC推薦枠の数が確定する

- ・KAC推薦枠があまった場合

フライト種目の次点の選手を得点が高い順に順次繰り上げる

4. ボーダーライン上に同位の選手が複数名いる場合

JAF規定により全選手に代表権を付与する

代表枠を有効に活用し1名でも多くの選手を選出するため代表選手の発表は2/11バイサイドコンテスト終了後となる。